

第4回 弥富市小学校再編委員会

令和6年12月3日（火）18:00
弥富市役所 4階防災会議室

1 開会

2 教育長あいさつ

3 委員長あいさつ

4 報告事項

(1) 校名案決定について

(2) 進捗状況について

(3) その他

5 協議事項

(1) 再編小学校建設に係る嘆願書について

(2) その他

6 意見交換

7 次回開催日程について

令和7年2月26日（水）18時 弥富市役所 4階防災会議室

8 閉会

令和6年度 弥富市小学校再編委員会 名簿

(敬称 略)

No.	区分	名前	役職	備考
1	保護者の代表	後藤 恵子	大藤小学校PTA会長	
2		鈴木 規代	大藤小学校家庭教育委員	
3		伊藤 元気	栄南小学校PTA会長	
4		山口 幸恵	栄南小学校家庭教育委員	
5		串田 要	十四山東部小学校PTA会長	
6		矢田 有紀	十四山東部小学校家庭教育委員	
7		大石 亜寿美	十四山西部小学校PTA会長	
8		富樫 麻衣子	十四山西部小学校家庭教育委員	
9		能仁 梨恵	大藤保育所 役員	
10		服部 由起子	栄南保育所 役員	
11		原田 育代	十四山保育所 役員	
12	地域の代表	戸苅 悠貴	大藤小学校 区長会代表	
13		伊藤 将之	栄南小学校 区長会代表	
14		吉田 久江	十四山東部・西部小学校 区長会代表	
15	学校・保育所の代表	伴野 満猛	大藤小学校長	
16		加藤 結花	栄南小学校長	
17		細田 名保美	十四山東部小学校長	
18		大友 亜古	十四山西部小学校長	
19		杉木 佐知子	栄南保育所長	
20	教育委員会の代表	高山 典彦	教育長	
21		阿部 康治	教育長職務代理者	
22		浅野 美喜子	教育委員	

<事務局>

No.	区分	名前	役職	
1	学校教育課	渡邊 一弘	教育部長	
2		柴田 由美子	教育部次長	
3		田畑 由美子	学校教育課長	
4		入山 宗弘	主幹	
5		三浦 聡	主幹	
6		日原 友美	課長補佐 (学校教育GL)	
7		梶浦 佳代	主査 (施設管理GL)	
8		松本 理史	主任	
9		宅見 健	主事	
10	児童課	飯田 宏基	児童課長	
11	財政課	寸田充紘	主査	

【第3回小学校再編委員会】 新校校名最終選考案

順位	合計点	新しい校名	よみがな	その名前とした理由	弥富市立〇〇小学校	全国有無
1	63	海南	かいなん	<ul style="list-style-type: none"> ・海部郡の南部に所在する。海南という呼び名は、高校や病院に使用され親しみのある言葉である。 ・有名な海南病院や海南こども国があるので、他県の人からわかりやすい。 ・海南こどもの国が近く聞きなれた名前だから。 	弥富市立海南小学校	1
2	34	青空	あおぞら	4つの小学校が統合し、青空のように無限大となり伸び伸びと学べるように願いを込めて。	弥富市立青空小学校	
3	29	ひかり	ひかり	生徒がみんな光輝いてほしいから。	弥富市立ひかり小学校	2
4	27	あさひ	あさひ	弥富市の小学校は美しい名称ばかり。「ひので」に続く「あさひ」です。輝く児童にぴったりの名称だと思います。	弥富市立あさひ小学校	3
5	24	よつば	よつば	4つの小学校の統合により健全な育成と幸せを願い命名。	弥富市立よつば小学校	2
6	23	四つ葉	よつば	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの小学校がひとつになり幸せのクローバーをイメージしました。 ・4つの小学校が一つとなり、子供たちはもとより、地域住民の融和の象徴となることを願う。また、永久に市民から愛される学校となることを祈る。四つ葉のクローバーの花言葉は「希望、幸福、愛情、健康」であります。 ・四つの学校が合併すると、幸運をもたらす四つ葉のクローバーをイメージして。 	弥富市立四つ葉小学校	

【決定】

弥富市立よつば小学校

校名応募一覧表 (応募数：175点 校名の種類：115点)

11月5日総合教育会議 資料

<第1次選考>8月30日(金) 第2回小学校再編委員会において23点選定

<第2次選考>9月17日(火) 第1回学校運営部会にて11点選定

(※児童アンケート結果・学校運営部会にて選出した11点を再編委員に送付)

(到着順)

<最終選考>10月17日(木) 第3回小学校再編委員会において6点選定

番号	新しい校名	よみがな	応募数	その名前とした理由	第1次選考	第2次選考	最終選考
1	奏	かなで	1	それぞれ違うところから集まり、新しい学校で楽しく過ごしてほしいから	●		
2	とよやま	とよやま	1	十四山を残す意味でもあります			
3	二十二	にじゅうに	1	弥富(8)、十四山(14)にまたがる初めての校区であり、合併の意義がわかる再編。また、弥富市制22年目の学校であるため。			
4	富魚	とみぎよ	1	弥富市は金魚が有名です。			
5	あさひ	あさひ	1	弥富市の小学校は美しい名称ばかり。「ひので」に続く「あさひ」です。輝く児童にぴったりの名称だと思います。	●	●	●
6	紅葉	もみじ	2	・桜があるので、紅葉を候補にしました。 ・モミジの花言葉は「大切な思い出」「美しい変化」であり、みんなの思いが集まって新たに生まれ変わる小学校にぴったりだと思った。			
7	新墾	にいはり	1	フロンティア精神で大志を抱け			
8	やとみ	やとみ	10	・誰からでもなじみやすい、あたたかみのある名前がいいと思ったため。 ・弥富市の未来を担う小学校になってほしいという願いを込めて。 ・中学校は弥富が付くけど、弥富の付いた小学校は無いので。 ・弥富中とつながってるから			
9	海南	かいなん	14	・海部郡の南部に所在する。海南という呼び名は、高校や病院に使用され親しみのある言葉である。 ・有名な海南病院や海南こども国があるので、他県の人からわかりやすい。 ・海南こどもの国が近く聞きなれた名前だから	●	●	●
10	弥桜	やおう	1	どこの地域の学校なのか、わかりやすくしたいため「弥」毎年、桜の時期に未来を担う宝が入学し学びに心を躍らせるため「桜」			
11	叶	かなえ	1	一人一人の夢目標を実現する気持ちを大事にして欲しい			
12	海陽	かいよう	1	海に陽光が当たるイメージです。また、海南こどもの国や海翔高校などもあり、いい感じかなと。	●	●	
13	未来	みらい	1	子供たちが未へ向かい未永くはばたける事を願っている理由です。			
14	ひびき	ひびき	1	子供達の個性が響きあい、新しいものが生まれるよう			
15	七色	なないろ	1	多様性の世の中、小学校もその一つ			
16	陽光	ひかり	1	4校の生徒がひとつの学校にまとまり、すべての子どもたちが明るい子に育ち光輝く未来に向かって学べる学校になりますように。			
17	海煌	かいおう	1	海に近く、過去の災害などありますが、そういう歴史から強くなってきた地域であり、海運業なども盛んで将来に渡り煌きのある地域にしたい。			
18	向陽	こうよう	1	未来に向かって明るく元気な子供達が育つように。			

19	きんちゃん	きんちゃん	2	・きんちゃんがマスコットなので ・弥富のきんぎょは全国でも有名。誰にも愛されている金魚のきんちゃん。			
20	青空	あおぞら	1	4つの小学校が統合し、青空のように無限大となり伸び伸びと学べるように願いを込めて。	●		●
21	宝川	たからがわ	1	地名にちなんで			
22	海西	かいさい	1	昔の海西郡から			
23	十四山	じゅうしやま	8	・東部も西部も合併でシンプルに ・「十四山」という名前に愛着を持っている市民が多いため。「十四山」という名前をなくしてはならないため。 ・“十四山”という地名がだんだん無くなっていくため学校名で残したい			
24	弥富みらい	やとみみらい	1	未来を築いてほしい。おしゃれな名前を探した。			
25	大十栄	たいとえい	1	頭文字とみんな まとまり栄えるみたいな意味合い			
26	桜花	おうか	1	桜の花のように清く美しく育て欲しい			
27	大栄山	だいえいさん ・たいえいざん	3	・大藤、栄南、十四山から、一文字ずつ。 ・4つの学校名からとって組み立た			
28	大栄	だいえい	1	大藤と栄南の名前が無くならないようにと、大きく栄える学校にしたいとの願いを込めて			
29	弥富東	やとみひがし	2	・弥富の東よりだから ・弥富市にある小学校の中で東にあるから			
30	大地	だいち	1	4校の特色であるのどかな風土を生きし、未来に向かって力強い子供たちの育ちの場になるように願って。	●		
31	大栄十四山	だいえいじゅうしやま	2	・全部の中学校名前の合算 ・各々の思い出を大切に頭文字をとりました			
32	子宝	こだから	1	将来にも子供は宝ので			
33	青葉	あおば	2	・新しい小学校になるので、これから育ててほしいという願いをこめて。 ・小さな青葉が4本の枝(4つの小学校)になり、芽吹きいつか大樹になっていくよう願いを込めて	●		
34	弥富南	やとみみなみ	1	弥富市の南に位置する場所で、十四山や大藤、栄南のどこも付度せずに弥富市の南に位置することから。シンプルが良いです。			
35	弥栄	やさか	1	「より一層栄える」「繁栄する」を意味する「弥栄」と、弥富(弥)が栄えるをかけました。			
36	十四山藤栄	じゅうしやまとうえい	1	どの小学校名も入れたかった			
37	桜藤	おうふじ	1	弥富は桜と藤が綺麗な町だから			
38	弥富花の丘	やとみはなのおか	1	「花の丘」という言葉には、三ツ又池公園のシバザクラをはじめとする多くの花々が咲き乱れる様子をイメージし、子どもたちの笑顔と未来への希望があふれる場所であってほしいという願いを込めています。この名前が、新しい学校のシンボルとなり、地域とともに歩む教育の場としてふさわしいものであることを願っています。			
39	藤の花	ふじのはな	1	とても森津では藤がきれいで、大藤という小学校がなくなってしまう寂しいのでこの名はどうかと思いました。あと鬼滅の刃でも藤は人々を守ってくれているのでお母さんと一緒に考えました。			
40	弥富南部	やとみなんぶ	1	弥富市の南部に位置する小学校だから			
41	三つ葉	みつば	1	みんなが集まるから			
42	四つ星弥富	よつぼしやとみ	1	4つの小学校の一つ一つが弥富市の未来を輝かせる星になるようにと願いを込めたから			
43	花の木	はなのき	1	みんなが花の木の下で集まるイメージ			
44	花の実	はなのみ	1	たくさんの実がなるように			

45	十栄藤	とえふじ	1	各学校から一文字ずつ			
46	大栄山	おおえやま	1	各学校から一文字ずつ			
47	四つ葉	よつば	6	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの小学校がひとつになり幸せのクローバーをイメージしました。 ・4つの小学校が一つとなり、子供たちはもとより、地域住民の融和の象徴となることを願う。また、永久に市民から愛される学校となることを祈る。四つ葉のクローバーの花言葉は「希望、幸福、愛情、健康」であります。 ・四つの学校が合併するのと、幸運をもたらす四つ葉のクローバーをイメージして。 	●	●	●
48	四学	しがく	1	4つの小学校が集まったから			
49	十栄大	じゅうえいだい	1	三つの学校が合わさったから。			
50	六條	ろくじょう	4	<ul style="list-style-type: none"> ・六條町にあり、條には「のびのび」の意味があるから。 ・新小学校予定地（現：十四山西小学校）の地名だから。 			
51	四ツ葉	よつば	1	4つの小学校を4つの葉と捉え、新しい小学校の未来に幸あれとの願いを込めて 四ツ葉小学校と言うのは、どうでしょうか？			
52	十南	じゅうなん	1	十四山と南部地区の融合だから			
53	稲穂	いなほ	2	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな通学路の景色に合うと思った また児童のみんなが実りがある6年を過ごせるようにと言う願いも込めた ・田の広がる青々とした景色の中で健やかに育ち、豊かな実りをつけて欲しい。 			
54	芽吹	めぶき	1	児童のみんなが新しい学校に集って新芽をつけ萌え出すような六年間にしてほしいと言う思いから	●		
55	令和	れいわ	1	令和時代初の学校、他の地域に無い校名			
56	オリオン	おりおん	1	オリオンは星座の中でも特に美しく、輝きが強く印象的であるため、子どもたちのキラキラした瞳や一生懸命な姿は、何にも負けない光を放っています。			
57	弥富西	やとみにし	1	北、弥生、があるので、市役所からして東にある場所なので。			
58	かがやき	かがやき	2	<ul style="list-style-type: none"> ・弥富市の子どもたちの未来が、「輝き」にあふれたものであるように、との思いから。 ・生徒と先生が共に、活気活力が有りまた、人として最低限のマナー、他人に対して思いやりを学び、将来生徒が社会に出て『かがやき小学校出身』の著名人が出たら、一市民として誇りに思います。ひらがなにした理由は、柔軟性と誰にでも読める様に、あえてひらがなにしました。 	●	●	
59	十四山弥富	じゅうしやまやとみ	1	十四山の名前を残したい			
60	翔華	しょうか	1	4校の子どもたちが合併という困難を乗り越え、一人ひとりが明るい未来に向かい華やかに翔けていくことを願い命名。	●		
61	藤桜	ふじざくら	1	大藤小の藤と三ツ又池公園（旧十四山地区）の芝桜から、藤と桜を合わせて一つの校名としました。			
62	シン・ヤトミ	しんやとみ	1	シン・ゴジラやシン・仮面ライダーからヒントをもらいました 今の時代からのスタートならこのくらいシャレたほうが話題性もあり弥富が目されるネーミングではないかと思えます			

63	弥富	やとみ	7	<ul style="list-style-type: none"> ・弥富市なのにずばりの名前の学校がない。原点に立ち戻り、ここから新しい時代に相応しい弥富を代表する小学校として、再構築する。 ・弥富市の未来を担う小学校になってほしいという願いを込めて。 ・弥富にある小学校でわかりやすいため。また将来小中一貫など検討する際も一貫化しやすいと思う。 ・中学校と名前が統一できるから。 			
64	四合	よごう	1	四は四ヶ所の小学校のまとめた数又十四山の地名の一部を取入れています。合は二つ以上がひとつに寄り集まり合致調和適合すること			
65	灯	ともる又はともしび	1	熟語に「燈々無尽」という言葉があります。ろうそく1本だけでは、やがて消えてしまいますが、この灯火を何人かの人から人へ次々にうつしていけば、明るい光となりその場を照らし続ける、そんな学校であってほしいと思います。4校合併する子供達、教職員の皆様が共に助け合い、励まし合える学校生活を送れるよう期待しています。			
66	花咲	はなさき	1	未来の花が咲くように			
67	曙	あけぼの	1	新しい時代や事態が展開する時です			
68	合輝	ごうき	1	合ゴウは四つの小学校がひとつに寄り集まり調和して合致すること 合は面積場所の単位でもあります 輝(かがやき、てる)キは立派で華々しいこと、晴れがましく光かがやく様で子供たちの成長の場所です			
69	若葉	わかば	4	<ul style="list-style-type: none"> ・可能性を秘めた若い芽がすくすくと伸びるように ・若樹が成長するようにそれぞれの個性を発揮し、学校、地域全体でその成長を見守っていく願いを込めて 	●	●	
70	藤山	ふじやま	1	大藤の藤と十四山の山をとって			
71	ひかり	ひかり	1	生徒がみんな光輝いてほしいから。	●	●	●
72	夢四	ゆめよん	1	まず今ある市内小学校名で俳句を考えました。[桜咲く弥生の空へ〇〇〇日の出と共にに羽ばたけ鳥たち]その〇に「夢抱き」を当てはめたことと、4つの小学校の統合であること、学区名・地域名・地図等、子供やお年寄りに読みやすく言いやすい名前にしました。			
73	筏川	いかだがわ	2	学区内を流れる川の名前で親しみがもてると思いました	●	●	
74	四方	よも	1	東西南北前後左右で又あちらこちらまわり全部の意味が現在の地域をまとめる場所であり、統合する現在の小学校名にも東西南が含まれていますのでゆとりのある大きな広い地域で子供たちの成長が楽しみです			
75	新弥富	しんやとみ	2	<ul style="list-style-type: none"> ・新しくできる弥富の学校だから ・児童が新しい気持ち、希望をもって創っていく学校にしたい 			
76	結之	むすびの	1	四校を結ぶ、地域の方と子ども達を結ぶ、心を結ぶ学校になるように	●		
77	弥宝	やほう	1	弥富の子供は大事な宝物、宝川も近隣に流れてる			
78	海南緑	かいなんみどり	1	新しい小学校が、海南こどもの国の近くに位置するため。また、緑は「新芽」「緑豊かな土地」という意味合いがあるので、弥富市の小学校に伸び伸びと育ててほしいと感じたから。			

79	げんき	げんき	1	予測不能な未来を生き抜く力を子どもたちが育むためには、元気であることが一番の元になると考える。元気で生きる力があふれる子どもたちに育てほしい、育ててほしいという願いを込めました。			
80	四葉	よつば	1	4校の小学校の合併と、四葉のクローバーの幸運をかけて。			
81	弥栄	やえい	1	弥富がもっと栄えて欲しいという思い			
82	海翔	かいしょう	1	地元の海南高校の校名が海翔高校に変わり、とうとう海翔高校もなくなるとか…寂しいので新しい小学校の名前で残るといいと思います			
83	六條晴	ろくじょうはれ	1	この学校に通う子が、みんな無事に晴れの日を迎えられるようにという願いを込めました			
84	立葵	たちあおい または たちき	1	弥富市は他にも綺麗な名前の小学校が多いので、花の名前から立葵とつけました。立葵は意味として、豊かな実り、新しい成功を祈願するなど意味があります。また、自分の目標に向かって果敢に挑戦したり新しい挑戦をしていくことにピッタリな名前だと思います。呼び方は、たちあおい、でもいいですし、敢えて たちき、などに変えてもいいと思います。			
85	藤栄十四山	とうえいじゅうしやま	1	今までの名前が無くなってしまうと寂しいので一字ずつ残りが残ると嬉しいと思う。十四山は二校合併なのでそのまま残して良いのではないかと。			
86	つむぎ	つむぎ	1	縁を紡ぎ、絆を紡ぎ、心を紡ぎ、想いを紡ぎ、未来を紡ぐ…。大切なものをたくさん紡ぐ小学校であることを願い、考えました。	●		
87	四季彩	しきさい	1	4校が合併するという事なので、4つという意味で四、十四山の四を取り入れ、藤、芝桜、金魚、文鳥などと、弥富市の四季折々の自然を感じてもらえるような、美しい調和の取れる名前を表現しました。			
88	豊翔	ほうしょう	1	豊かな作物が実る弥富をシンプルにイメージして、子どもたちが新しい学校で未来に向けて羽ばたく姿をイメージしました。豊かさ、翔びたつを繋げて力強いイメージにしました。			
89	白金	はくぎん	1	弥富市に縁のある動物「白文鳥」と「金魚」から一文字ずつ取りました。その文化が廃れつつある今、白文鳥と金魚のことを少しでも感じて欲しいと思い、この名前を考えました。			
90	豊輪	ほうわ	1	子どもたちの豊かな感性・個性を育て、子どもたちの心の輪、繋がりの輪、学びの輪（主体的な学び重視）を広げたいという意	●		
91	富方	とみがた	1	子どもたちの個性や学びに富んだ方に向かってほしいことと、弥富の富をとって富みがあふれる町を目指したいをかけた意			
92	よつ葉	よつば	2	4つの小学校が1つになること。よつ葉のクローバーをかけた。花言葉のように幸福や希望をたくさんもってほしい。	●	●	
93	よつば	よつば	3	4つの小学校の統合により健全な育成と幸せを願い命名。	●	●	●
94	藤富	ふじとみ	1	森津の藤公園の「藤」、富浜の「富」 歴史と未来を合わせた小学校にふさわしい。			
95	弥南	やなみ	1	弥富市南部に位置するため。			
96	新弥	にいや	1	新しい弥富のスタート。元気いっぱい生徒であふれている。	●	●	
97	四つ弥	よつや	1	四つの弥富の小学校が統合すること。			
98	金里	きんり	1	金魚の里と禁裏(宮中)をかけている。	●		
99	高遠	こうえん	1	広く遠大な事。 志し高く、愛情深く、見識広く 理想は高く 慈愛あふれる。			

100	大山	だいせん	1	十西小の地名「大山(おおやま)」から考えた。強くたくましく育ち、大きな山を築いてほしいと願いを込めた。			
101	ふれあい	ふれあい	1	地域の方、児童が高学年から低学年まで優しい心でふれあい毎日、楽しく生活できる場としたい			
102	水郷	みずさと	1	昔から水との共生を目指してきた地域です。その地域性を表すため。			
103	みず里	みずさと	1	昔から水との共生を目指してきた地域です。その地域性を表すため。			
104	美郷	みさと	1	美しき里に未来大き学校になりますように	●		
105	海令	かいらい	1	海部郡の海、令和の令 名を残したいから			
106	弥富四天王	やとみしてんのう	1	すぐれた4校の集まり			
107	翔	つばさ	1	“つ”つかもう “ば”ばっちり “さ”さいこうの夢を(大谷将平のように)			
108	海南絆	かいはんきずな	1	海南高校がなくなり、地域教育の復活を図り統合する4校の団結と躍進を込めて決めた。			
109	虹いろ	にじいろ	1	色々なカラーの学校が集まり未来へ一つの大きな虹の“かけはし”を作る。			
110	明賢	めいけん	1	明るく朗らかに賢い判断・決断がくだせる子供に成長してほしい。			
111	清和	せいわ	1	晴ればれとした澄んだ空気(ふんいき)の中で、なごやかに成長してほしい			
112	かいなん	かいなん	1	親しみやすい			
113	豊里	とよさと	1	ふるさとを愛し、夢や希望を持ち心豊かでたくましい児童となしてほしい	●		
114	ひがし	ひがし	1	弥富市の中で「もっとも東」に位置する。経度から見て「東にあるのだという自己存在」の深い認識を抱けるはず。			
115	水郷	みさと	1	水との共生を目指してきた地域のため。			

校名決定!

弥富市立 よつば小学校

設置予定場所：弥富市六條町大山 94 番地

《校名に込められた思い》

- ・ 4つの小学校の統合により、子どもたちの健全な育成と幸せを願う
- ・ 道端にある三つ葉は踏まれるとそこから起き上がって生きようとして葉を一枚増やして四つ葉になる。「よつば」は“生きる力”とリンクする
- ・ 読みやすく、温かみや優しさがあがり、外国籍や低学年の子も書けるひらがながよい

応募していただいた校名及びその選考過程はこちらをご覧ください。
(弥富市公式ホームページ)



大藤小学校、栄南小学校、十四山東部小学校、十四山西部小学校の4校を再編し、令和10年4月に開校する小学校の校名について、令和6年7月1日(月)から令和6年8月20日(火)まで広く募集しましたところ、応募総数175点、校名115種類の応募がありました。

それらについて、小学校再編委員会での協議や再編対象4校の児童による投票などを経て、令和6年11月5日に開催された定例教育委員会において「弥富市立よつば小学校」と選定し、令和6年12月議会最終日(23日)に再編校の設置場所と校名を定める条例の改正が議決され、正式に決まりました。
※



(イメージ図)

※「弥富市立学校設置条例の一部を改正する条例」

小学校再編 Q&A

Q1 十四山西部小学校(以下「西部小」という。)の既存校舎の支持杭は、地下 5m 程度しか打設されていないため、南海トラフ巨大地震による液状化で、不同沈下のリスクが非常に高い。

- ・十四山中学校跡地においても液状化の懸念はございます。杭は、摩擦杭で支える方式であり、設計会社から安全であることを確認しております。また、事前の耐力度調査により、躯体・コンクリートの強度を確認しています。加えて、耐震工事を終えており、倒壊する危険性は、極めて低く安全であります。

8 月 27 日の議会決議を重く受け止め、設計変更をし、すべての子どもたちは、新築校舎で学ぶ環境を整えております。

【十四山中学校での計画の場合】

体育館・校舎を現在の盛土に乗せることは可能か。開発許可（開発内容によるが盛土・切土の状況により必要となることがある。）の必要性。

- ・盛土の強度。
- ・新たに盛土をする場合。締める期間が必要ではないか。

Q2 杭について

短い摩擦杭及び長い支持杭（1984 年以前の確認済証）でも液状化現象による被害は想定されますが、子ども達が安全に学校生活をおくるために、弥富市小中学校の校舎（体育館含む）については、新耐震基準での建設（1981 年 6 月以降の確認済証）または耐震補強を実施しており、倒壊または崩壊する危険性は低く、安全性が担保されています。

※支持杭の場合でも、液状化による砂を含んだ水の噴出より建物基礎直下が空洞化し、杭本体が崩壊または折れたりする損傷が発生し、建物が傾くなどの被害が発生する可能性がある。

Q3 避難所について

杭の長い短い、標高が高い低いで避難所として使用できるかを判断するのではなく、各小学校被災状況が異なる（杭の長さ、標高により被災しないわけではない）ため、建物や設備安全確認を実施してから避難所として使用できるかを判断します。

※学校施設の中で、避難所として大きな面積を占める体育館について、短い杭になっている場合もあります。

Q4 築年数について

長寿命化改良工事を実施（桜小、弥生小）もしくは実施中（弥富北中）の小中学校も含め、継続が予定されている学校施設においては、文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引き」及び「弥富市公共施設個別施設計画」に基づき、耐力度調査により安全性を確認後、長寿命化改良工事の設計及び工事を実施し、利用年数の目標を築 80 年としております。

再編小学校（十四山西部小）の活用する既存校舎も同様に耐力度調査により安全性を確認しております。長寿命化改良工事の設計を実施中です。

Q5 長寿命化改良工事ではなく新築にすべきではないか

限りある財源を最大限に活用することは行政の責務でありますので、施設整備につきましては、既存校舎について有効活用し、施設をリニューアルし、併せて一部を増築行いより良い教育環境を整えてまいります。

Q6 液状化の影響により避難所として機能しなくなるのではないか。

2 階建施設などに用いている基礎杭が短い摩擦場合であれ、3 階建て施設に用いている長い杭を使う支持杭の方法であれ、液状化が懸念される地域であることからその影響を受ける可能性はございます。

発災後の安全確認し、避難所として使用できるか判断します。

Q7 隣接する名古屋でダメなものを弥富でやって大丈夫か。

それぞれの市町の地盤の状況等により定められたものであり、地盤面が低いことからのご心配ですが、十四山西部小学校において想定される津波基準水位は 2.5m ですが、2 階の高さが 4.15m あり、市としては、2 階を避難可能としております。

新しい学校は、3 階に普通教室より大きいカーペット敷のマルチルームを設け災害時には避難できるように整備します。また、3 階の屋上に避難場所を設け子どもたちが垂直避難できるよう整備します。

【参考】名古屋市同様（TP0.588m 以上）に考えると、西部小学校は、TP（東京湾平均海面）-1.5m であり約 2m の盛土が必要となる。

Q8 十四山西部小の標高はマイナス 1.9m である。増築校舎は、既存校舎の 1 階の床の高さに合わせる必要があるため、高上げできない。そのため、洪水により、1 階の職員室や放送室などは浸水被害を受ける可能性が非常に高い。

職員室等の教室の配置につきましては、学校とも相談しております。

特に小学校では、職員室や保健室などは、1 階に配置することが日々の運営からは適当であると伺っています。

地震の時などは、揺れが収まった後は外に出るよう避難指示をします。各教室には、外へのすぐに出られるよう掃き出し窓を備えています。

Q9 十四山西部小では、工事中の振動や騒音など校内児童や西側民家及び児童クラブ利用者に負担がかかるのではなか。

工事に当たっては、子どもたちの動線と交錯しないよう工事区画を設け、防音壁等を設置し対策を講じてまいります。

また、学校と打合せの上工程等を工夫してまいります。

工事開始前には保護者地域に工事概要等の説明をさせていただきます。

Q10 十四山西部小では、バス乗降場所が限られた敷地であるため、一斉にバスが出発できない。児童クラブを取り囲むように停車されるため、危険である。

スクールバスの運行において、児童の安全は、最優先事項です。

登下校時間や一斉下校の曜日や時間が決まっていますが、下校バスの乗車については、お示ししているバスターミナルに加え、新たに出来た校舎東側駐車場も活用する予定です。

児童クラブや下校時の児童への安全対策については、安全が確保できる運用と（下校の順番の検討等）誘導などにより安全を確保してまいります。

Q11 十四山西部小の周辺道路は、狭小で歩道がないため徒歩児童の下校時に送迎バスが運行するので、危険である。

学校周辺道路について、バスの通行にあたり、児童とバスが交錯しないよう進めます。また、必要に応じガードパイプ等を設け安全を確保してまいります。

学校と連携し安全な下校となるようルールを決め安全確保に努めます。

Q12 十四山西部小の既存校舎は昭和47年建築。プールは昭和46年建築。屋内運動場は和54年建築。すべて、旧耐震基準での建築である。

校舎等施設については、一定の経過をしておりますが、耐震基準を満たしており安全な施設でございます。プール授業については、開校時には、民間委託ができるよう調整しております。

Q13 十四山西部小のライフサイクルコストは、初期の段階では工事費が安くなるが、20年先を見通すと十四山中学校跡地での新築とほぼ同額と見込まれる。

児童数減少が懸念される中、20年後以降に既存校舎の建替えを今と同じものを建替えた場合を考慮した時の費用を見込んでのことですが、実際は、クラス数が減り教室が空けば、既存校舎の機能を新築校舎に移すことを考えてまいりますので、20年を経過したころには、既存校舎と同じ面積で建替えるかは不確定です。

立替えが必要となれば、その時の学校規模での建替えとなると考えます。

Q14 十四山西部小は、既存校舎を利用するので、設備配管等で想定外の事が発生する可能性が高い。

既存校舎の利用にあたり、長寿命化改良工事を行います。これにより老朽化する設備について、改修を行い安全安心な施設となるように対応します。

Q15 計画変更し十四山中学校跡地で校舎等を新築しても令和10年4月の開校は可能か。

小規模4小学校の再編校について、十四山西部小学校の位置に校名を新たに開校することを記した弥富市小学校再編整備方針（案）を作成し2月15日全員協議会でご説明しました、その後、市民の皆さんとの意見交換・説明会を行い、令和5年11月決定し決定しました。

令和10年4月に十四山中学校に新校を開校とのことで、計画を変更させることは、市民への計画変更の旨の説明会の実施、校舎、体育館の位置やどのような校舎等にしていくのか等の基本構想の作成とその説明。その後、基本設計・実施設計を行い建設工事となります。

これらのことなどについて、市民へは、これまで以上に丁寧に進める必要があります。令和10年4月に開校することは、困難であると考えています。

【スケジュール（案）】

- ・計画変更に関する説明準備・ R7.1～R7.3
- ・計画変更説明会・再編整備方針作成・説明会 R7.4～R8.3
- ・基本構想作成・説明会 R8.4～R9.3
- ・基本設計・解体設計 R.9.4
- ・実施設計・解体工事 R10.4～R11.3
- ・建設工事 R11.4～R13.10
- ・開校 R14.4

資料：施設の概要（築年数・基礎の状況）

ライフサイクルコスト

長寿命化改良工事の概要リファインディング

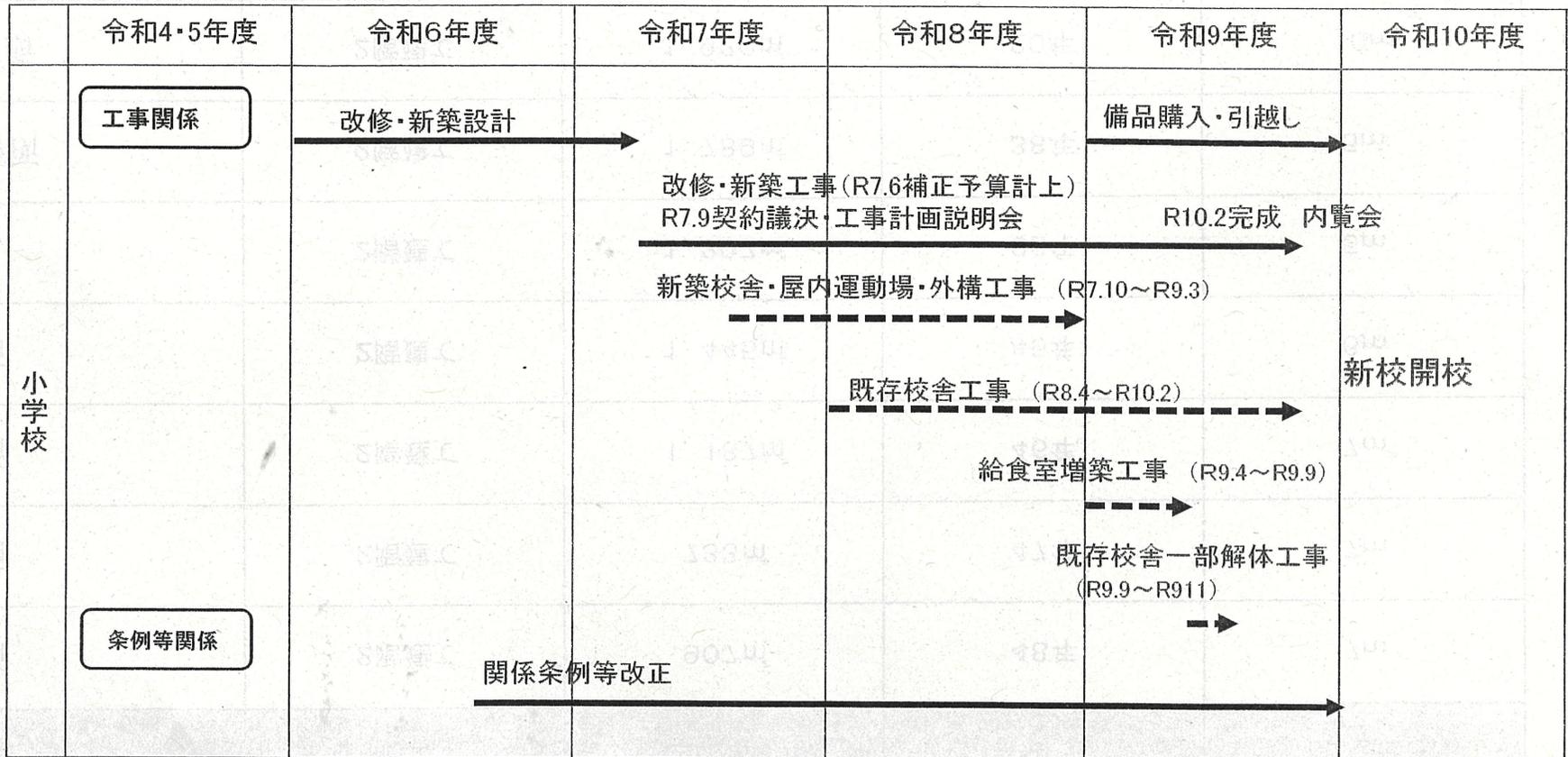
経緯・流れ

小学校再編スケジュール

1 基本方針

令和10年4月大藤・栄南・十四山東部・十四山西部小学校を再編

2 スケジュール案



●保育所の杭の長さ調べ

2024.11.18

保育所	階数	延床面積	築年数	杭の長さ
栄南保育所	2階建て	907㎡	48年	7m
西部保育所	2階建て	733㎡	47年	7m
大藤保育所	2階建て	1,137㎡	46年	7m
南部保育所	2階建て	1,445㎡	45年	6m
桜保育所	2階建て	1,297㎡	38年	5m
十四山保育所	2階建て	1,789㎡	38年	5m
ひので保育所	2階建て	1,920㎡	20年	10m
弥生保育所	2階建て	1,806㎡	14年	13m・14m
白鳥保育所	2階建て	1,562㎡	10年	49m

●施設の地盤高について

R6.7.25

		2階高さ (m)	地盤高TP(m)	津波基準水位 (m) (浸水深+せき上げ高)	TPの高さ (m)	2階避難可能高さ かどうか
1	弥生小学校	3.97	-1.3	1.7	0.4	○
2	桜小学校	3.97	-1	1.4	0.4	○
3	大藤小学校	4.27	-1.2	2.4	1.2	○
4	栄南小学校	4.2	-0.8	2	1.2	○
5	白鳥小学校	4.05	-2	2.3	0.3	○
6	十四山東部小学校	4.4	-1.8	2.4	0.6	○
7	十四山西部小学校	4.15	-2	2.5	0.5	○
8	日の出小学校	4.3	-0.8	1.4	0.6	○
9	弥富中学校	4.3	-1	2.1	1.1	○
10	弥富北中学校	4.15	-1.2	1.6	0.4	○
11	十四山中学校	4.25	-1.5	2	0.5	○

弥富市小学校再編校に係るライフサイクルコストの比較検討

日本全体の人口減少に伴う児童数の減少や学校運営形態の変更等により、学校施設の必要面積及び必要施設が大きく変化する可能性がある。ライフサイクルコストを比較する上では再編20年後が妥当と考える。

比較③：追加増築

当初 (R10年度)

十四山西部	区分	建物	面積	単価	費用(千円)
			A	B	C(A×B)
解体	体	校舎	851	53.0	45,103
		校舎	1,700	120.0	204,000
大規模修繕 (長寿命化)	体	校舎	880	120.0	105,600
		プール			38,900
増築	校舎	2,430	408.9	993,627	
その他	外構等	4,351	34.0	147,934	
					1,535,164

比較②：新築

十四山中

十四山中	区分	建物	面積	単価	費用(千円)
			A	B	C(A×B)
解体	体	校舎	4,480	53.0	237,440
		体育館	1,428	53.0	75,684
		プール	850	26.5	22,525
更新 (新築)	体	校舎	4,451	408.9	1,820,014
		体育館	880	511.9	450,472
		プール			285,230
その他	外構等	5,500	34.0	187,000	
					3,078,365

再編20年後 (R30年度)

十四山西部	区分	建物	面積	単価	費用(千円)
			A	B	C(A×B)
改修なし	体	校舎	851		-
		校舎	1,700		-
予防保全修繕	体	体育館	880		-
		プール			-
増築	校舎	校舎	2,430	102.2	248,346
		外構等	4,351		-
					248,346
ライフサイクルコスト累計：					1,783,510

十四山中	区分	建物	面積	単価	費用(千円)
			A	B	C(A×B)
解体	体	校舎	4,480		-
		体育館	1,428		-
		プール	850		-
更新 (新築)	体	校舎	4,451	102.2	454,892
		体育館	880	127.9	112,552
		プール			71,307
その他	外構等	5,500		-	
					638,751
ライフサイクルコスト累計：					3,717,116

コスト差
1,933,606千円

※今回のライフサイクルコストの比較は、建物の更新（新築）及び予防保全修繕、大規模修繕（長寿命化）コストのみを対象として算出する。
 ※予防保全修繕単価及び大規模修繕（長寿命化）の単価については、「弥富市公共施設個別施設計画」を参考に算出する。
 第I期（R11年）までの大規模修繕単価：120千円/m² それ以降は、予防保全修繕：更新単価25%、大規模修繕（長寿命化）：更新単価50%とする。
 ※更新時期については、「弥富市公共施設個別施設計画」を参考に築80年とする。

【小中学校再編の経緯】

R6.11.20

日付	議会	教育委員会	摘要
平成28年3月		弥富市公共施設等総合管理計画策定	
令和2年3月		弥富市公共施設再配置計画策定	
令和元年5月・9月		子どもの教育環境に関するアンケート実施 (5月・9月)	4小学校、対象地域保育所・弥富はばたき幼稚園 (5月)、十四山中学校(9月)
令和3年10月		子どもの教育環境に関する保護者・地域役員等との意見交換 (R3.10-R4.6)	非常事態宣言解除後から実施 (R3.11十中事件を受け中断期間有り)
令和4年8月17日	【議会】弥富市小中学校未来構想(案)議会説明(全員協議会)		
令和4年10月4日		弥富市小中学校未来構想(案)保護者説明会	十四山中PTA会長
令和4年10月6日		弥富市小中学校未来構想(案)保護者説明会	弥富中PTA
令和4年10月18日		弥富市小中学校未来構想(案)保護者説明会	十四山東部小PTA
令和4年10月22日		弥富市小中学校未来構想(案)保護者説明会	十四山西部小PTA
令和4年10月26日		弥富市小中学校未来構想(案)保護者説明会	十四山中学校PTA
令和4年11月26日		弥富市小中学校未来構想(案)一般説明会	市民ホール
令和4年11月30日		パブリックコメント(10/11-11/30)	
令和5年1月21日		弥富市小中学校未来構想(案)一般説明会	市民ホール
令和5年1月25日		弥富市小中学校未来構想(案)区長説明	十四山地区、大藤地区
令和5年1月30日		弥富市小中学校未来構想(案)区長説明	栄南地区
令和5年2月2日		弥富市小中学校未来構想の決定について	定例教育委員会、総合教育会議
令和5年2月15日	【議会】弥富市小学校施設整備方針(案)説明(全員協議会)		再編校の位置を校名を新たに十四山西部小とすること
令和5年3月23日	【議会】弥富市小学校施設整備方針(案)説明(全員協議会)		【再度説明】2/15の説明を受け 弥富市小学校施設整備方針(案)説明
令和5年4月17日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	栄南PTA役員
令和5年4月24日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	十四山東部小学校
令和5年4月27日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	大藤学区 区長会
令和5年5月8日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	十四山保育所保護者会
令和5年5月8日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	大藤PTA役員
令和5年5月11日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	栄南保育所保護者会
令和5年5月15日	【議会】説明会資料変更につき説明(全員協議会)		
令和5年5月22日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	大藤保育所保護者会
令和5年5月24日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	十四山地区 区長会
令和5年5月25日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	栄南地区 区長会
令和5年5月28日		弥富市小学校施設整備方針(案)意見交換	寛延地区住民
令和5年7月15日		弥富市小学校施設整備方針(案)保護者説明会	十四山地区
令和5年7月16日		弥富市小学校施設整備方針(案)保護者説明会	大藤・栄南保護者 (①10:00~②14:00~)
令和5年7月30日		弥富市小学校施設整備方針(案)保護者説明会	十四山地区
令和5年8月5日		弥富市小学校施設整備方針(案)保護者説明会	大藤・栄南保護者
令和5年8月17日	【議会】地域説明会の状況報告		
令和5年7月16日		弥富市小学校施設整備方針(案)一般説明会	市民ホール
令和5年7月29日		弥富市小学校施設整備方針(案)一般説明会	TKEスポーツセンター
令和5年9月14日		パブリックコメント(9/14-10/13)	【結果】5人20件
令和5年11月10日		弥富市小学校施設整備方針(案)の決定について	11定例教育委員会、総合教育会議
令和5年11月17日	【議会】変更箇所説明		施設整備方針が決定され、12月議会に事前調査委託費の補正予算を上程
令和5年11月21日		定例記者会見	施設整備方針が決定されたこと。事前調査委託費の補正予算を上程していること
令和5年12月22日	【議会】補正予算議決		事前調査委託費等議決
令和6年3月25日	【議会】令和6年度予算議決		再編小学校 設計委託費の予算議決
令和6年5月21日	【議会】意見交換の状況報告と中学校跡地利用のアイデア募集について		
令和6年5月23日		PTA意見交換(大藤)	
令和6年5月25日		保育所役員意見交換(十四山保育所)	
令和6年5月27日		保育所役員意見交換(栄南保育所)	
令和6年5月29日		保育所役員意見交換(大藤保育所)	
令和6年6月9日		PTA意見交換(栄南)	
令和6年6月10日		PTA意見交換(十東)	
令和6年7月6日		十四山東部学区保護者ワークショップ 十四山西部学区保護者ワークショップ	
令和6年7月12日	【議会】海津市行政視察		
令和6年7月13日		大藤学区保護者ワークショップ	
令和6年7月14日		栄南学区保護者ワークショップ	
令和6年7月27日		十四山地区一般説明会 大藤地区一般説明会	
令和6年7月30日	【議会】十四山西部小学校視察 【議会】地域有志13人による市議会への申出		
令和6年8月3日		栄南地区一般説明会	
令和6年8月19日	【議会】設計変更等説明(全員協議会)		
令和6年8月27日	【議会】議会決議書 市へ提出		
令和6年8月30日		再編委員会意見集約	第2回小学校再編委員会
令和6年9月9日	【議会】保護者意見・再考を求める(小学校再編委員会)		
令和6年9月9日	【議会】整備に係る修正案・建築費説明(再考のお願い)(改革協議会)		
令和6年9月10日	【議会】市長再考を求める(本会議)		
令和6年9月19日	【議会】ライフサイクルコスト説明(改革協議会)		
令和6年10月2日		3人の設計士が要望書提出	
令和6年10月3日	【議会】再編整備方針説明会を進めることに関する議会の調整(説明会資料・スクールバス・校名募集等)		
令和6年10月9日		スクールバス等保護者説明会	十四山東部小
令和6年10月16日		スクールバス等保護者説明会	栄南小
令和6年10月17日		第3回小学校再編委員会	
令和6年11月7日		栄南区長会説明会	
令和6年11月14日		スクールバス等保護者説明会	十四山西部小
令和6年11月15日		スクールバス等保護者説明会	大藤小
令和6年12月6日		スクールバス等保護者説明会	3保育所
令和6年12月8日		スクールバス等保護者説明会	弥富はばたき幼稚園
令和7年1月25日		市民説明会	